

主題：
諸召会における失敗、召会の墮落、
召会における勝利者、召会の回復、召会の各段階

メッセージ 16

イエスの証しの八つの面の啓示と経験（2）

聖書：啓 12:1-17. 14:1-5, 14-16. 15:2-4. 19:7-9, 14-19. 20:4-6. 21:3, 9-11, 18-22

III. イエスの証しは、輝く女と彼女の男の子です。女は、神に贖われた者全体を表します。

男の子は、神の民のうちの強い部分である勝利者を表します——啓 12:1-17：

A. 勝利者（男の子）を生み出す神の民は、光に満ちています。これが示していることは、勝利を得る神の民が発光体であって、各世代を通して輝いているということです——1-5 節. 雅 6:10. ヨハネ 8:12. マタイ 5:14. 箴 4:18：

1. キリストに忠信に従う者たちは、輝く生ける星たちです。彼らは、輝く生ける星であるキリストに従う者たちです——マタイ 2:2-12. ミカ 5:2. ダニエル 12:3：

a. 生ける星たちは、神のエコノミーの中心性と普遍性であるキリストの、天的な、生ける、最新の、即時的なビジョンに従います——使徒 26:16-19。

b. 生ける星たちは、神の民を祝福する人です。わたしたちが神の民のために主を賛美し、信仰の中で彼らのことを良く語れば語るほど、さらにわたしたちは自分自身を神の祝福の下に置きます——民 24:9. 創 12:2-3. 22:17。

c. 生ける星たちは、聖書の預言者の言葉を心にとめます。それは「暗い所に輝くともし火」に心をとめるようにです。それによって、明けの明星としてのキリストは彼らの心に昇ります——Ⅱペテロ 1:19. ヨハネ 6:63. 啓 2:28。

d. 生ける星たちは、七倍に強化された靈を享受し、それで満たされます。そして彼らは神の建造のために、強化されて、生きた輝くものとされます——3:1. 4:5. 5:6。

e. 生ける星たちは、諸召会の使者たちです。彼らは靈なるキリストを、神の使者として、また神からの新鮮なメッセージとして、享受し、経験します。それによって彼らはイエスの証しのために、新鮮な現在のキリストを神の民の中に分与することができます——1:20. 2:1. マラキ 3:1-3。

f. 生ける星たちは、「心に大きな決意」があり、「心に大きな探求」があります。彼らは、神を愛する者たちであり、「その軌道から」離れた「もろもろの星」のようであって、神と共に、神の敵に対して戦います。それによって彼らは、「最強の時の昇る太陽のように」なります——士 5:15-16, 20, 31. ダニエル 11:32. マタイ 13:43。

2. 月は、召会、すなわち、キリストの妻を表徴します。召会は、この時代の暗い夜に輝き、太陽であるキリストの光を映します——ピリピ 2:15-16。

3. キリストは、昇る義の太陽であり、彼の翼にはいやしがあって、彼ご自身をもつてわたしたちをいやし、再構成します。それによってわたしたちは、わたしたち

の父の王国で太陽のように輝きます——マラキ 4:2. マタイ 13:43 :

- a . 輝く光であるキリストは、聖所の中にいます。すなわち、わたしたちの靈の中に、また召会の中にいます。わたしたちは、わたしたちの靈を活用して、召会の中に生きるとき、神の道はわたしたちに明らかになります。そして、わたしたちは神聖な啓示を受け、わたしたちのすべての問題に対する説明を受けます——詩 77:13. 73:17。
 - b . 勝利を得た信者たちの道は、夜明けの光のようであり、いよいよ輝きを増して真昼となります——箴 4:18. ヨハネ 1:5。
- B . 男の子は、勝利者たちを表徴します。彼らは、キリストを光の武器として着て、彼の敵に対して戦い、神の王国をもたらします——啓 12:5-10. ローマ 13:11-14 :
- 1 . 男の子になる道は、わたしたちが内なる人の中へと増強されること、力づけられてキリストの豊富を経験すること、殺す言葉を祈り読みすることによって神の武具を身に着けて強くなることです——エペソ 3:16, 18. 6:10-11, 17-18. 啓 1:16. 19:13-15。
 - 2 . 「兄弟たちは、小羊の血のゆえに、また彼らの証しの言のゆえに、彼に打ち勝った。彼らは死に至るまでも、自分の魂の命を愛さなかった」——12:11。
 - 3 . ダビデは、苦難のただ中で戦うキリストを予表します。アビガイルは、戦うキリストと一になって、苦難のただ中で神の王国のために戦う召会を予表します——マタイ 12:3. サムエル上 25:42 :
 - a . アビガイルの前の夫であるナバル（「愚かな」を意味する）は、わたしたちの古い人を表徴しており、わたしたちの古い人がいかに邪悪で、キリストを捨て去るかを示しています。ナバルは、ダビデが困窮したとき、ダビデを軽視し、ダビデを拒絶し、ダビデに反対しました——10-11, 25 節. ローマ 7:1-6. 参照、箴 1:7. 13:20。
 - b . キリストを捨て去り、キリストを拒絶し、キリストを軽視するわたしたちの腐敗した性質が打ち倒されるとき、わたしたちはキリストの配偶者となって、苦難のただ中で彼に従い、神の王国のために戦います——サムエル上 25:36-42. 啓 1:9。

IV. イエスの証しは、初穂と収穫物です。初穂は、大患難の前に携え上げられる勝利者を表徴します。収穫物は、大患難の終わりに携え上げられる大多数の信者を表徴します——14:1-5, 14-16 :

- A . 主は地上に一度目に来られたとき、ご自身を彼の信者たちの中にまきました。そのとき以来、彼を命の種として受け入れたすべての信者は、地上における神の農場、神の作物になりました——マタイ 13:3-8, 24. I コリント 3:9 :
- 1 . 神の畑で最初に熟した者たちである勝利者は、大患難の前に刈り取られて（携え上げられて）、神と小羊への初穂とされます——啓 14:1-5。
 - 2 . 大多数の信者たちは、大患難における苦難の助けを借りて熟し、大患難の終わりに刈り取られます——15 節。
- B . 携え上げは、おもにわたしたちの享受のためではなく、神の享受のためです。わたしたちは携え上げられる用意をする必要がありますが、それはわたしたちの幸いの

ためではなく、神の定められた御旨を成就するためです——12:5, 7-11. 14:1, 4 後半. 19:7。

- C. 携え上げの意味は、主の臨在の中へと取られることです。わたしたちは主の臨在の中へと取られるために、今日、彼の臨在の中にいなければなりません——Ⅱコリント 2:10. I ヨハネ 1:3。
- D. 勝利者の携え上げは、敵を打ち破って、神を満足させるためです。主は、彼の敵と戦う男の子を必要としますが、それ以上に彼の満足のために初穂を必要とします——啓 14:1, 4 後半. 参照、雅 8:6, 13-14。
- E. 初穂は、神の作物の間で最も早く円熟に到達する者たちです——コロサイ 2:19. ヘブル 5:14—6:1. エペソ 4:13. ピリピ 3:15. 参照、ルカ 21:36。
- F. 初穂は、シオンの神の家へと携え上げられて、神の新鮮な享受となり、神に満足を得させます——出 23:19 前半. レビ 23:10。
- G. わたしたちが携え上げられることは、わたしたちが神と共に歩き、彼をわたしたちの中心またすべてとし、彼の啓示と導きにしたがってあらゆる事を行なうことによって、神聖な命において円熟することにかかっています——創 5:22-24. ヘブル 11:5-6。

V. イエスの証しは、ガラスの海の上に立っている勝利者です。それは後期の勝利者を表徴します。彼らは、大患難を経過し、反キリストと、反キリストを礼拝することとに打ち勝ちます——啓 15:2-4：

- A. 後期の勝利者は、モーセの歌（神の民の敵に対する神の勝利の裁きを指します）と、小羊の歌（神の民が彼らの敵の前で経験するキリストの贖いを指します）を歌います——3 節前半. 出 15:1-18。
- B. 後期の勝利者は、神のみわざと道、すなわち、彼の行動と原則を賛美します。神の道は、彼の原則において義であり、彼の約束において真実です。神のみわざは、現れにおいて偉大なものであり、性質においてすばらしいものです——啓 15:3 後半-4. 詩 103:7. 参照、107:10-20。

VI. イエスの証しは、キリストの花嫁です。すなわち、千年王国の間に、キリストの共同の王たちとなる勝利者です——啓 19:7-9. 20:4-6：

- A. 主の回復はキリストの花嫁を整えるためです——19:7-9. 21:2。
- B. 最終的に、わたしたちはキリストに同形化されて、すばらしいシュラムの女となります。このシュラムの女は、ソロモンの複製であり、キリストの配偶者、花嫁としての新エルサレムの最大で究極的な型です——雅 6:13. 啓 21:2, 9-10. 22:17 前半。
- C. シュラムの女は、神の目に、二つの陣営の踊り、あるいは、二つの軍隊（ヘブル語は、mahanim、マハニム）にたとえられています。ヤコブは、神の御使いたち、すなわち、神の二つの軍隊を見た後、自分のいたその場所をマハニムと名付け、彼の妻たち、子供たち、所有物を「二つの軍隊」に分けました——雅 6:13. 創 32:1-10
：
1. 二つの軍隊の靈的な意義は、わたしたちを愛してくださった方を通して、キリストのからだの原則にしたがって、わたしたちは勝ち得て余りがある、すなわち「超越した勝利を得る」という強い証しです——ローマ 8:37. 12:5. 申 32:30. 伝

4:9-12。

2. 神は、自分自身の中で強い人を求めているのではありません。彼が求めているのは、弱々しい人、より弱い人、女や子供たちです。勝利者となるのにふさわしいと数えられる人たちは、主に頼る、より弱い人たちです—— I コリント 1:26-28.
II コリント 12:9-10. 13:3-5. 雅 8:6。
3. 神が必要とするのは、彼と一緒になる人、彼に服従し（編まれた髪によって表徴される——1:11）、また柔順な意志をもって彼に従う（宝石の首飾りのある首によって表徴される——10節）人です。
4. わたしたちは、神聖な啓示の最高峰にどのようにして到達しようかと考えるとき、自分自身に信頼すべきではなく、愛、力、あわれみである主に頼り、わたしたちを、あわれみの器、尊い器、栄光の器としていただくべきです——ローマ 9:16, 21-23。

VII. イエスの証しは、花嫁の軍隊、すなわち、勝利者です。彼らは、神の具体化であるキリストと共に戦って、サタンの具体化である反キリストと彼の軍隊を打ち破ります——啓 19:14-19. 17:14：

A. エペソ第5章と第6章でわたしたちは、召会が花嫁と戦士であることを見ます。啓示録第19章にも、召会のこれら二つの面があります——エペソ 5:25-27. 6:10-20：

1. キリストは、地上に下ってきて、反キリストと、人の統治の総合計とを対処する前に、婚姻を持ち、長年にわたって神の敵に対して戦ってきた勝利者を、彼ご自身に結合させ、一つの実体とならせます——啓 19:7-9. 参照、ダニエル 7:25. 6:10. エペソ 6:12。
2. 婚姻の後、彼は、彼の新しく結婚した花嫁と共にやって来て、反キリストを滅ぼします。この反キリストは、彼の軍隊と共に、直接、神に対して戦います——啓 19:11, 14：
 - a. 主イエス、すなわち、神の言は、ご自身の口の息によって、反キリスト、すなわち、不法の者を殺します——13-15節. II テサロニケ 2:2-8。
 - b. キリストの口からは、鋭い剣が出ており、彼はそれをもって諸国民を打ちます——啓 19:15. 参照、1:16. 2:12, 16。

B. エペソ第5章では、言葉は養いのためであり、花嫁を美しくならせ、神を表現します。エペソ第6章では、言葉は殺すためであり、それによって団体の戦士である召会は、靈の戦いに従事することができます。そして、神に支配させ、こうして神の当初の意図を成就します——5:26-27. 6:17-18. 創 1:26：

1. 命を与える靈であるキリストが、言葉の中の水の洗いによってわたしたちを聖化し清めることによって、わたしたちはキリストをもって美しくされ、彼の聖い、美しい、神を表現する花嫁、すなわち、傷や欠け目のない花嫁になります——エペソ 5:26-27。
2. わたしたちがキリストの言葉を祈り読みすることを通して、キリストがその靈の剣としてのご自身をわたしたちに供給することによって、実際的にわたしたちはからだの実際の中に立ち、三一の神の全武具と、その靈・言葉の殺す力を適用

して、わたしたちの内側の敵の要素を対処することができます——
6:10-11, 17-18。

VIII. 最終的に、イエスの証しは、新エルサレムです。それは、幕屋と宮の究極的完成です。
すなわち、神と人から成る、神性と人性の永遠の合併、永遠の建造です——啓
21:9, 3, 22 :

A. わたしたちは、主をわたしたちの住まいとし、わたしたちを主の住まいとならせる
ことによって、神性と人性の合併としての新エルサレムを生かし出し、働かし出す
ことができます——ヨハネ 15:4-5 :

1. わたしたちが主イエスを愛するとき、彼はご自身をわたしたちに現します。そして、御父は彼と共にやって来て、わたしたちと住まいを造り、わたしたちの享受となります。この住まいは、相互の住まいであり、その中で三一の神はわたしたちの中に住み、わたしたちは彼の中に住みます——14:23 :

a. 主に対するわたしたちの初めの愛を回復することは、わたしたちの生活の中で彼をすべてとならせ、すべての事において彼に、首位、第一位を与えることです。愛以外に、わたしたちを主との正常な関係に保つことのできるものはありません——啓 2:4. エペソ 6:24。

b. わたしたちは主をわたしたちの唯一の夫として愛すれば愛するほど、さらに主の臨在を持ちます。そして、わたしたちは主の臨在の中にいればいるほど、わたしたちに対する彼であるすべてをさらに享受します。主の回復は、主イエスを愛することの回復です——イザヤ 54:5. 雅 1:1-4. I コリント 2:9-10。

c. もしわたしたちが主に対する初めの愛から離れるなら、キリストに対する享受を失い、イエスの証しを失います。主を愛すること、主を享受すること、主の証しとなること、この三つは並行します——啓 2:4, 7。

2. わたしたちがキリストの中に住み、彼がわたしたちの中に住むのは、わたしたちの外側にある聖書の中の恒常的な言葉と、わたしたちの内側にあるその靈である即時的な言葉とに、接触することによります。わたしたちが主の中に住み、彼の言葉をわたしたちの中に住まわせるとき、わたしたちは実際的に彼と一です——ヨハネ 5:39-40. 6:63. II コリント 3:6. 啓 2:7. ヨハネ 8:31. 15:7。

B. 勝利を得た信者たちは、神の建造である新エルサレムの構成要素であって、碧玉や他の宝石によって表徴されています——啓 21:9-11, 18-21. I コリント 3:12 前半：

1. 碧玉は、神の現れを表徴しており、新エルサレムの光としての神の栄光をもって輝き、神を表現します——啓 4:3. 21:11, 18-19 前半。

2. 他の宝石は、キリストの麗しさのさまざまな面における豊富を表徴しており、それは神の永遠の住まいの土台となります——19 後半-21 節。

3. 裁く靈、焼き尽くす靈、流れ出る靈、すなわち、主なる靈によって、わたしたちは造り変えられていきますが、それは、苦難、消耗させる圧迫、十字架の殺す働きを通して獲得される、復活の神としてのキリストの豊富の経験によってです——イザヤ 4:4. 11:2. ヨハネ 4:14 後半. II コリント 1:8-9。

4. 造り変えの過程の中で、わたしたちは自分の弱さを誇り、またキリスト・イエスの中で誇ります。それは、恵みとしてのキリストの力が、わたしたちの上に幕屋

を張るためです——12節. 11:30-33. 12:7-10. ローマ 5:3. I コリント 1:29-31.
ピリピ 3:3。

5. 生ける石であるキリストの神聖な命の中で成長することによって、わたしたちは宝石へと造り変えられていきます。造り変えの過程を通して、三一の神はわたしたちの中へと造り込まれつつあり、またわたしたちと共に構成されつつあり、彼の恵みの栄光の贊美となります。この恵みは、愛する者の中で、彼がわたしたちを恵まれたものであり、わたしたちを新エルサレムとならせます。それは、イエスの究極的な証しとなり、また全宇宙に向かって宣べ伝えられる良い知らせとなります——I ペテロ 2:4. 啓 21:18-21. エペソ 1:3-6. 参照、ルカ 4:18-19。

© 2017 Living Stream Ministry